

「第九で年納め」。
それを安城の文化に。



音楽の溢れる、子どもたちが生き生きと育つ街

安城市交響楽団 第17回定期演奏会

2026 12.27 日

14:30開場 15:00開演
安城市民会館サルビアホール

第九特別演奏会

【曲目】・歌劇「運命の力」より 序曲／G. ヴェルディ
・交響曲第9番ニ短調作品125(合唱付き)／L.V. ベートーヴェン

【指揮】服部 洋樹 (安城市交響楽団指揮者)

【演奏】安城市交響楽団 【合唱】安城市交響楽団第九特別合唱団

【合唱指導】青山 奈未 【練習伴奏】小芦 展子

【入場料】

一般前売り 2,500円(当日は500円増し)

小中高生前売り 1,000円(当日は500円増し)

チケット取扱所: 安城市民会館事務室、ツルタ楽器、中善楽器、日新堂、株式会社meets 他
チケットはホームページからでも購入できます。

入団希望者&サポーターも受付中

<http://anjo-kokyo.com/>

安城市交響楽団を皆さんの力で育ててください。

サポーター登録をぜひお願いします。



上記に関する
お問い合わせ

安城市交響楽団 事務局 [(株)meets内]
☎0566-71-4335 Email: info@anjo-kokyo.com

その他に関する
お問い合わせ

安城市交響楽団 統括事務局長 植田将平
☎080-3066-1812 ankyo.generaloffice@gmail.com

後援団体

安城市／安城市教育委員会／安城音楽協会／安城商工会議所／安城市観光協会／安城青年会議所／
安城ライオンズクラブ／安城南ライオンズクラブ／安城ロータリークラブ／三河安城ロータリークラブ／
刈谷ライオンズクラブ／知立ライオンズクラブ／愛知エメラルドライオンズクラブ／
安城まちづくり市民会議／株式会社安城スタイル／NPO 法人安城まちな学校／碧海信用金庫／
学校法人安城学園

主催 一般社団法人安城市交響楽団

共催 安城市民会館 (指定管理者(株)ケイミックスパブリックビジネス)



【指揮】
服部 洋樹



【ソプラノ】
青山 奈未



【アルト】
本多 都



【テノール】
岡田 尚之



【バス】
大倉 一将

Profile



指揮者
服部 洋樹

岐阜県多治見市出身。私立東海中学校オーケストラ部にてファゴット、指揮を始める。

愛知県立芸術大学音楽学部音楽科楽器専攻管打楽器コースを首席で卒業。桑原賞を受賞。

ファゴットを田邊武士、渡邊悦朗、青谷良明の各氏に、室内楽を村田四郎、青谷良明、原田綾子の各氏に師事。第4回各務原音楽コンクール最優秀賞。同市にてリサイタルを開催。第85回全国読売新人演奏会に出演。

これまでにOrchestra-Festivoとモーツァルトの協奏曲を、NHK名古屋青少年交響楽団とウェーバーの協奏曲を共演。また、新進演奏家育成プロジェクト オーケストラ・シリーズにて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演する。瀬戸内『し・ま・の・オーケストラ』ソリストオーディション2020にてモーツァルトの協奏曲で審査員賞を受賞。

指揮を角田鋼亮、田久保裕一の各氏から指導を受ける。桐朋学園音楽大学にて梅田俊明氏に師事。大学在学中より、愛知県立芸術大学管弦楽団、吹奏楽、学外の市民、学生オーケストラを指揮。2018年、イタリアのミランドラ音楽学校にて、現地の管弦楽団、吹奏楽団を指揮し好評を博す。2020年度公益財団法人 山田貞夫音楽財団 指揮者オーディションにおいて山田貞夫音楽賞を受賞。

Orchestra-Festivo、愛知学泉大学オーケストラ、安城市交響楽団指揮者。私立東海中学校、安城学園高等学校非常勤講師。たじみ音楽でまちづくり市民協議会コンサート委員会担当理事。P.D.Q.バッハなどの冗談音楽の普及にも努めている。



ソプラノ
青山 奈未

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。

大学在学中、ウィーン国立音楽大学サマーセミナー声楽コースを受講し、同大学教授フランツ・ドンナー氏に師事し、ディプロマを取得。大学卒業後オーストリアに渡り、ウィーンにて研鑽を積む。これまでに林八重子、吉沢哲夫、F.ドンナー、A.ストゥルナート、G.シマ、伊藤晶子、森晶彦、U.ハイルマン、鈴木幸江の各氏に師事。日本イタリア協会会員。

日興文化協会ガラコンサート、日伊交歓ゴールド・ガーラ・コンサート、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2011、オペラ「トゥーランドット」、「パルジファル」、「カヴァレリア・ルスティカーナ」、ロッシーニ「小荘厳ミサ曲」やブラームス「ドイツレクイエム」などのソリストとして多数のコンサートやオペラに出演。2010年、日本ベトナム文化交流プロジェクトのオーディションに合格し、ベトナム国立オペラ座コンサートにてベートーヴェン「交響曲第九番」のソリストを務める。また同年、第150回日演連推薦／新人演奏会オーディションに合格。第11回大阪国際音楽コンクール三位、ディヒラーコンクール（ウィーン）二位、他多くのコンクールで入賞を果たす。



アルト
本多 都

愛知県幸田町出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞、同年春の「同声会新人演奏会」出演。同大学大学院修士課程音楽研究科声楽（オペラ）専攻修了。二期会オペラ研修所第62期マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。

オペラ《コジ・ファン・トゥッテ》ドラベッラ役、《セルセ》アルサメーネ役、《ジャンニ・スキッキ》チェスカ役、《子どもと呪文》子ども役ほか、ベートーヴェン「交響曲第九番」、モーツァルト「レクイエム」等にアルトソリストで出演。近年ではクラシック以外にもアニメ・ゲーム音楽のコンサートやレコーディングにコーラスメンバーとして参加するほか、2021年秋冬と2026年春には「ディズニー・オン・クラシック」のヴォーカリストを務める。

演奏の他、青井陽治氏演出「石棺 チェルノブイリの黙示録」「花咲く港」等の朗読劇への出演や、イベントの司会等、東京と愛知を中心に幅広く活動を行っている。

平成27年度 山田貞夫音楽財団奨学金受給。

これまでに、天野久美、近藤恵子、伊原直子、川上洋司、服部容子の各氏に師事。東京二期会会員。



テノール
岡田 尚之

東京都出身。愛知県豊橋市在住。東京藝術大学大学院、新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁新進芸術家海外留学制度1年派遣員としてイタリアに留学。第21回五島記念文化賞オペラ新人賞ほか国内外の声楽コンクールにて受賞多数。

2008年ブッチェーニ作曲『蝶々夫人』ピンカートン役でプロデビュー。以後、各地で様々なオペラ公演に主演、またコンサートにおいても国内外のオーケストラと多数共演。メディアでは、2011年NHKドラマ『蝶々さん』にピンカートン役で出演、2016年ファーストアルバムCD「CARUSO」、2024年セカンドアルバムCD「魅惑の歌曲」をそれぞれリリース。

海外では、2011年イタリア・ジェノヴァ・カルロ・フェリーチェ劇場のオーディションにて、全世界から700人を超える参加者の中からテノールとしてはただ1人合格し、モーツァルト作曲『魔笛』武士役・僧侶役を歌って国際デビュー。以後、同劇場にはほぼ毎シーズン出演し、ヴェルディ作曲『シモン・ボッカネグラ』ガブリエーレ・アドルノ役、ヴェルディ作曲『ドン・カルロ』タイトルロール等を演じた。カザフスタンのアスタナ・オペラにもゲスト歌手として同役で登場。

歌手活動のほかに、後進の指導、歌詞翻訳・字幕制作、編曲、コンサートの企画・主催、アウトリーチ公演などを行なっている。混声合唱団スコラ・カントールム・ナゴヤ常任指揮者。



バス
大倉 一将

愛知県名古屋市出身。名古屋音楽大学卒業、同大学大学院修了。在学中、公益財団法人山田貞夫財団より奨学金を受ける。

これまでに、岩田道場 vol.4《コジ・ファン・トゥッテ》ドン・アルフォンソ役、名古屋二期会芸創コラボ《フィガロの結婚》アルマヴィーヴァ伯爵役、名古屋音楽大学カレッジオペラおよびオペラ研究会本公演《ドン・ジョヴァンニ》タイトルロール・レポレッロ、《愛の妙薬》ベルコーレ、《ランメルモールのルチア》エンリーコ、《奥様女中》ウベルト、《こうもり》ファルケ、稲葉地オペラ振興会《不思議の国のアリス》笑い猫役など、さまざまなオペラ、オペレッタに出演。

また、宗教曲ではベートーヴェン《交響曲第九番》《合唱幻想曲》、バッハ《ミサ ト長調》、シューベルト《ミサ曲第2番 ト長調》をはじめ、多数の演奏会でソリストとして出演。第22回日本クラシック音楽コンクール全国大会出場。現在は名古屋芸術大学ハルモニア合唱団に所属するほか、“芸どころ名古屋”を掲げる音楽ユニット「音沫-otokata-」にて青色担当として活動中。声楽を故・松下雅人氏に師事。